

～高瀬川大規模氾濫に対する減災対策～ 取組方針フオローアップ

平成29年7月

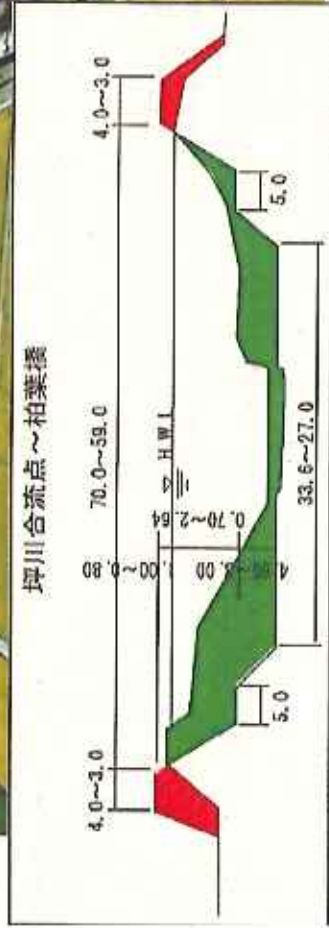
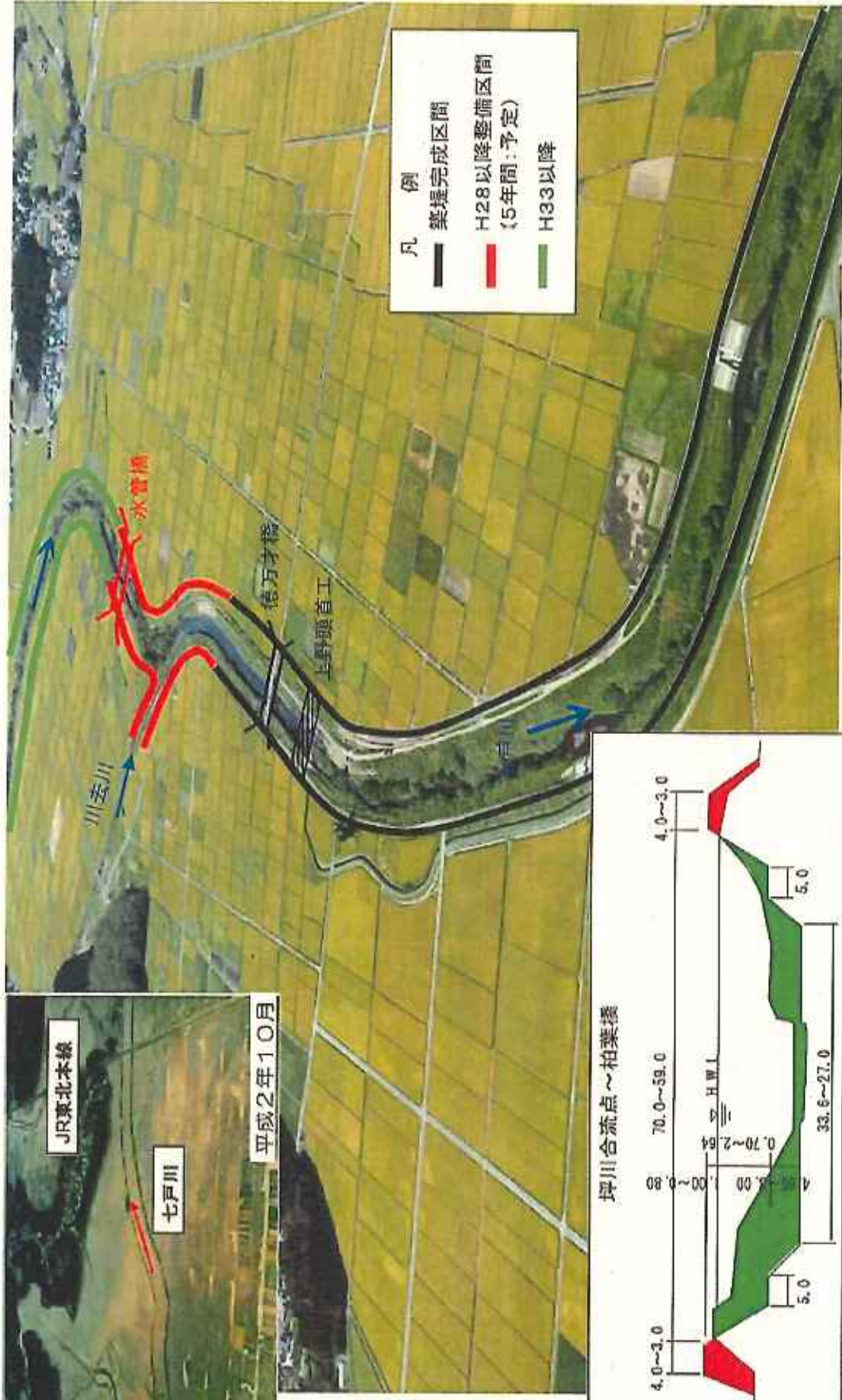
高瀬川大規模氾濫に関する減災対策協議会

国土交通省東北地方整備局高瀬川河川事務所、気象庁青森地方气象台
青森県、三沢市、七戸町、東北町、六ヶ所村、(十和田市、六戸町)

洪水氾濫を未然に防ぐ対策<七戸川(高瀬川)>

○ 青森県にて広域河川改修事業を継続実施中

◇ H28年度及びH29年度継続実施



1. 住民の主體的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組

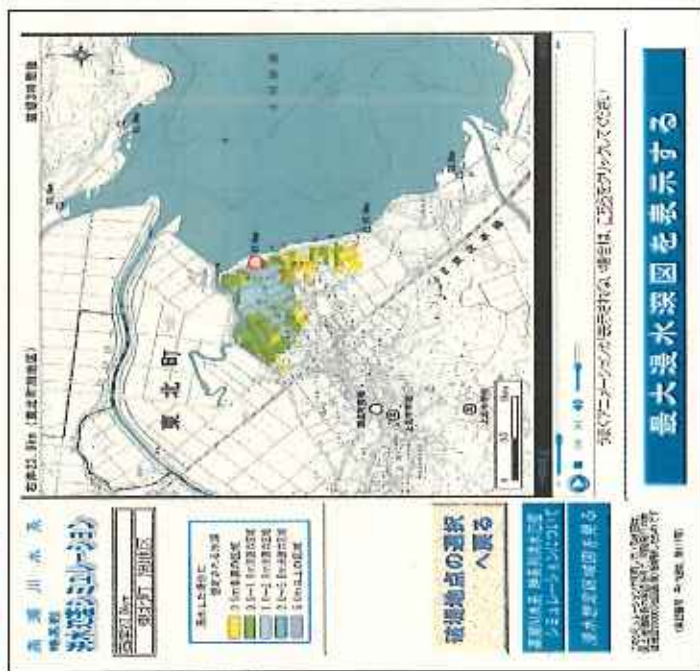
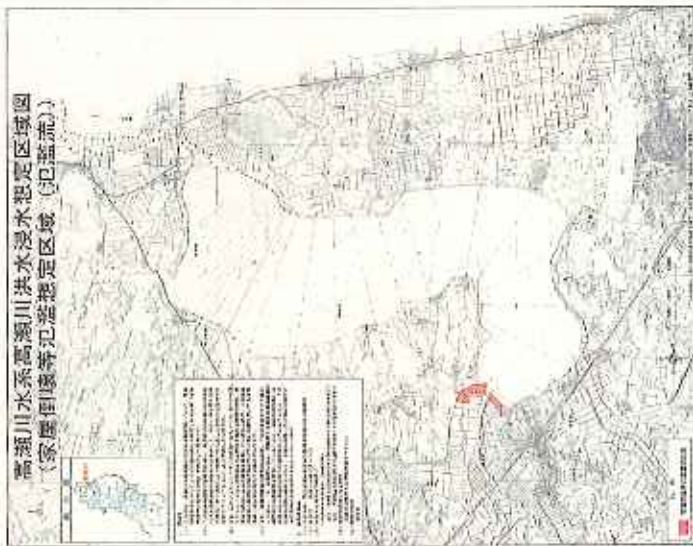
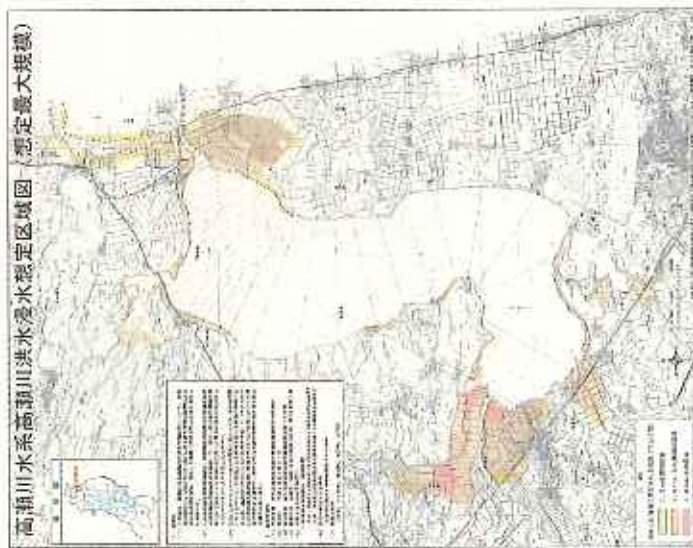
① 洪水時等の速やかな情報伝達及び避難計画等に資する取組(1)

○ 想定最大規模も含めた浸水想定区域図及び氾濫シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表

- 平成28年度実施内容
直轄管理区間について、平成28年
5月31日に公表

- 平成29年度取組内容
青森県管理区間(指定区間)の
公表に向けた検討を開始

**想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、
家屋倒壊等氾濫想定区域、氾濫シミュレーション**



1. 住民の主体的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組

① 洪水時等の速やかな情報伝達及び避難計画等に資する取組(2)

○ 洪水予報文の改良

- ・ 平成28年度実施内容
高瀬川(小川原湖)洪水予報実施
要領の改定を実施済み(H28.6.30)

○ 急激な水位上昇を踏まえたタイムラインの改善

- ・ 平成28年度実施内容
当年度の出水を踏まえて見直し

- ・ 平成29年度取組内容
青森県管理区間(指定区間)の
タイムラインの作成作業開始

○ 隣接市町村間協力の避難計画の策定(湖畔一時滞在者、備蓄材の市町村協力等)

- ・ 平成28年度実施内容
現状把握(湖畔一時滞在者、備蓄
材の保有状況)

- ・ 平成29年度取組内容
関係機関と連携し調整
浸水想定区域図の進捗を踏まえな
がら避難計画の策定作業

1. 住民の主体的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組

① 洪水時の速やかな情報伝達及び避難計画等に資する取組(3)

○ 想定最大規模の洪水での隣接市町村間協力の避難計画を考慮したハザードマップの作成・周知

・ 平成28年度実施内容
特になし

・ 平成29年度取組内容
浸水想定区域図の進捗を踏まえながら避難計画の策定作業(近隣市町村と調整)

○ まるごとまちごとハザードマップ整備

・ 平成28年度実施内容
特になし

・ 平成29年度取組内容
浸水想定区域図の進捗を踏まえながら策定作業(整備内容の調整)

○ 基準を運用していくための定期的な訓練(災害時応援要員の訓練、洪水対応演習等)

・ 平成28年度実施内容
洪水対応演習の実施
災害時応援職員の訓練の実施

・ 平成29年度取組内容
洪水対応演習の実施(H29.5.12)
災害時応援要員の訓練
H30ロープレーティング実施準備

1. 住民の主体的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組

① 洪水時等の速やかな情報伝達及び避難計画等に資する取組(5)

○ その他の取組(平成29年度)

・ 平成29年度取組内容 洪水情報のプッシュ型配信の開始(H29.5.1より)

国土交通省   
 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成29年5月20日
国土交通省水防対策事務局
高瀬川河川事務所

緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を 国管理河川高瀬川水系で開始します!

平成29年5月1日から、緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信の開始を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組を促進するため、平成29年5月1日から、国が管理する2河川(井藤川、鹿川)の沿川市町村(茨城県常陸市、茨城県大洗市)において緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信の開始に取り組みます。

平成29年5月1日から、自治体や携帯電話事業者との調整等が整った高瀬川水系で開始します。

「洪水情報」とは、洪水予測所高瀬川河川総合防災情報(レベル4)及び高瀬川河川(レベル5)の発表を基盤として、沿川の支那的避難を促進するために出発する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者があらかじめ指定した電話番号から発信が開始される仕組みです。

国土交通省では、国土交通省社会 再建協会の「洪水情報」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成29年5月1日から、国が管理する2河川(井藤川、鹿川)の沿川市町村(茨城県常陸市、茨城県大洗市)において緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信の開始に取り組みます。

平成29年5月1日から、自治体や携帯電話事業者との調整等が整った高瀬川水系で開始します。

「洪水情報」とは、洪水予測所高瀬川河川総合防災情報(レベル4)及び高瀬川河川(レベル5)の発表を基盤として、沿川の支那的避難を促進するために出発する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者があらかじめ指定した電話番号から発信が開始される仕組みです。

国土交通省では、国土交通省社会 再建協会の「洪水情報」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成29年5月1日から、国が管理する2河川(井藤川、鹿川)の沿川市町村(茨城県常陸市、茨城県大洗市)において緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信の開始に取り組みます。

平成29年5月1日から、自治体や携帯電話事業者との調整等が整った高瀬川水系で開始します。

「洪水情報」とは、洪水予測所高瀬川河川総合防災情報(レベル4)及び高瀬川河川(レベル5)の発表を基盤として、沿川の支那的避難を促進するために出発する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者があらかじめ指定した電話番号から発信が開始される仕組みです。

国土交通省では、国土交通省社会 再建協会の「洪水情報」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成29年5月1日から、国が管理する2河川(井藤川、鹿川)の沿川市町村(茨城県常陸市、茨城県大洗市)において緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信の開始に取り組みます。

平成29年5月1日から、自治体や携帯電話事業者との調整等が整った高瀬川水系で開始します。

「洪水情報」とは、洪水予測所高瀬川河川総合防災情報(レベル4)及び高瀬川河川(レベル5)の発表を基盤として、沿川の支那的避難を促進するために出発する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者があらかじめ指定した電話番号から発信が開始される仕組みです。

緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信 ～平成29年5月1日から、配信対象を国管理河川高瀬川水系で開始します～

国土交通省では、国土交通省社会 再建協会の「洪水情報」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成29年5月1日から、国が管理する2河川(井藤川、鹿川)の沿川市町村(茨城県常陸市、茨城県大洗市)において緊急通報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信の開始に取り組みます。

平成29年5月1日から、自治体や携帯電話事業者との調整等が整った高瀬川水系で開始します。

「洪水情報」とは、洪水予測所高瀬川河川総合防災情報(レベル4)及び高瀬川河川(レベル5)の発表を基盤として、沿川の支那的避難を促進するために出発する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者があらかじめ指定した電話番号から発信が開始される仕組みです。



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

洪水情報のプッシュ型配信は、携帯電話事業者が提供する「緊急通報メール」のサービスを利用して洪水情報を住民にユーザーへ届けるものであり、洪水時に住民の主体的な避難を促進する目的として国が配信が実施される予定です。

・ 配信対象
国管理河川高瀬川3市町村
(三沢市、東北町、六ヶ所村)

1. 住民の主體的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組

② 平時における住民等への周知・防災教育・訓練に関する取組(1)

○ タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練

- ・ 平成28年度実施内容
タイムラインの見直し作業

- ・ 平成29年度取組内容
関係機関と調整を図り実施予定

○ 気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善

- ・ 平成28年度実施内容
改善作業を開始

- ・ 平成29年度取組内容
改善内容での提供開始予定

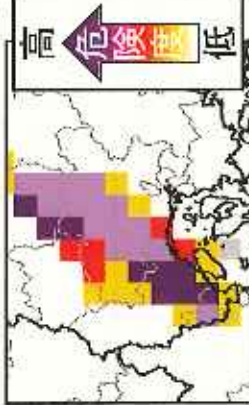
警報等を解説・見える化する

危険度を色分けした時系列

	今日		明日						
	9時	12時	15時	18時	21時	00時	03時	06時	09時
雨量(mm)	10	30	50	80	50	30			
大雨 (浸水害) (土砂災害)									
洪水									
陸上(m/s)	15	20	20	25	20	20	15	12	12
風 海上(m/s)	20	25	25	30	25	25	20	15	15

メッシュ情報

洪水注意報・警報の情報を補足する情報としての視覚的なメッシュ情報を提供



危険度の高まるタイミンングやエリアを確認「危険度の色分け」をした気象情報の発信

2. 発災時に人命と財産を守る水防活動の強化の取組

① より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化に関する取組(1)

○ 関係機関が連携した水防訓練・水防団等同士の連絡体制の再確認の実施

- ・ 平成28年度実施内容
馬淵川・高瀬川総合水防演習にて
今年度は兼ねる
連絡体制については市町村で実施

- ・ 平成29年度取組内容
重要水防箇所点検(H29.5.22)後
に実施

○ 水防団等の募集・指定を促進

- ・ 平成28年度実施内容
消防団が水防団を兼ねていること
から消防団として募集している。

- ・ 平成29年度取組内容
継続して募集

○ 安全性を十分に確保した上での急激な水位上昇を想定した水防団等への連絡体制の検討・構築

- ・ 平成28年度実施内容
各分団長への連絡としている
危険箇所を考慮しての巡視を実施
台風10号では、町で安全な避難を
考慮して早期の避難勧告を発令

- ・ 平成29年度取組内容
継続して実施・検討

2. 発災時に人命と財産を守る水防活動の強化の取組

① より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化に関する取組(2)

○ 重要水防箇所合同巡視(危険箇所の把握)

- ・ 平成28年度実施内容
高瀬川ではH28.6.20に実施



- ・ 平成29年度取組内容
重要水防箇所の点検(H29.5.22)終了後、意見交換会及び水防訓練を実施予定

○ 水防資機材の保有状況の確認、備蓄の増強

- ・ 平成28年度実施内容
現状把握(保有状況)、備蓄材の増強に向けた予算措置

- ・ 平成29年度取組内容
関係機関の情報共有、備蓄材の増強

3. 一日も早く日常生活を取り戻すための排水活動の強化等の取組

① 排水活動及び訓練、施設運用に関する取組

○ 排水施設等の情報共有、浸水区域内の自然勾配を踏まえた排水の検討を行い、排水ポンプ車の応援を踏まえた大規模水害緊急排水計画(案)を作成

- ・ 平成28年度実施内容
排水施設の稼働状況の情報共有
現状把握(関係機関の排水施設)
国・県の連携での排水活動

- ・ 平成29年度取組内容
浸水想定区域図の進捗を踏まえながら排水計画の策定作業



台風9号による赤川堤防破堤(指定区間)に伴う排水活動